



第19回 KO本大賞
神奈川学校図書館員大賞 2025

| 票数 | 書名 | 著者名 他 | 出版社 |
|---|-----------------|--------|----------|
| <div>大賞</div> <div>コメント</div> | | | |
| 11 | 僕には鳥の言葉がわかる | 鈴木俊貴 | 小学館 |
| <p>鈴木先生の快進撃が止まらない！「言葉を持つのは人間だけ」という古代からの学説を覆した先生の鳥愛（とりあい）に心が温かくなります。自分にも何か出来るかもしれない、と思える一冊です。</p> <p>今も動物園に行くとドリトル先生がいてくれたら！と思ってしまうのですが、なんとシジュウカラの言葉をわかる研究者がいるなんて！それだけで驚きです。ぜひ会話をそばで聞いてみたい。</p> <p>「動物言語学って面白い」と気づかせてくれる1冊です。</p> <p>「研究エッセイ」と聞くと難しそうですが、読みやすい文章・ゆるくてかわいいイラストで、鈴木さんのチャーミングなお人柄も相まって、読んでいてとても楽しいエッセイでした。「好き」を突き詰めることの楽しさを教えてくれる本です。</p> <p>シジュウカラ大好きなトシさんが可愛いイラストとユーモラスな語り口で動物言語学の世界へ誘ってくれます。アイディア満点の実験方法がおもしろい！</p> <p>この本を手にしてから、明らかに鳥の鳴き声が耳に入ってくるようになった。身近な自然にワクワクする一冊。</p> <p>鳥には鳥の言葉がある。ほかの動物たちの言語も理解し生きている。人が忘れてしまっている自然との共生を考えさせてくれる本。</p> | | | |
| 6 | 聞き取りが苦手すぎる男子の日常 | 雨桜あまおう | KADOKAWA |
| <div>2位</div> | | | |
| <p>聞き取り困難症（LiD）、聴覚情報処理障害（APD）の高校生の主人公は会話を聞き取ることが苦手。うまく聞き取れなかった部分のセリフは文字が歪んでいるので苦痛がマンガを読んでいる側（私たち）にも伝わってきます。</p> <p>LiD、APDについてわかるマンガ。人それぞれものの見方が違う、ということも伝えてくれる。</p> <p>「聞き取り困難症（LiD） / 聴覚情報処理障害（APD）」の症状を持つ男子高校生の日常を描いた漫画。言葉だけではイメージしづらい聞き取りの難しさも、漫画だからこそイメージしやすい！人と人との関わり合いについてもハッとする言葉に出会えました。</p> <p>絵柄かわいい～！サクサク読める！と思っていたら最後のメッセージに心を打たれました。</p> | | | |
| 6 | それいけ！平安部 | 宮島未奈 | 小学館 |
| <p>成瀬の時と同じように、序盤はこの題材で面白くなるのかと不安になるが、いつの間にか私も平安部に入部してワイワイやっている気になってしまいました。</p> <p>こんなに面白い部活だったら顧問になってあげるよ。</p> <p>高校入学を機に平安部を作る主人公。メンバー集めに奔走し、活動を開始。文化祭、蹴鞠大会で活躍しながら絆を深めていく青春小説。</p> <p>平安時代好き高1女子が仲間を集めて平安部を作る？そんなにうまくいく？と疑問だったが、あっという間に5人集まって、それぞれの特技を活かして文化祭も成功し、そのスピード感が気持ちよかった。「いみじ！」と言いたくなる青春物語。</p> | | | |
| 6 | ブレイクショットの軌跡 | 逢坂冬馬 | 早川書房 |
| <p>大衆車ブレイクショットを巡る物語。最後に全部つながる。伏線回収が大好きな人へ！</p> <p>現代社会の問題が詰まっている。ラストには作者のメッセージを感じる。</p> | | | |

| | | | |
|---|---|--------------|------|
| 登場人物たちそれぞれの物語が影響しあい、重なっていく様子がとても気持ちいいです。恋をする人もしない人も、みんな幸せになる話です。 | | | |
| 一台のブレイクショットという車が工場から出荷され、様々な人の元を巡っていく物語。その車に関わった人々の人生を描くが、現代の多面的な問題を扱いつつ、きっちりエンタメとしても楽しませる快作。読み応えが凄い。 | | | |
| 胸糞設定なのだが、エンディングに救いがあり読後感は良かった。 | | | |
| 6 | 本が読めない33歳が国語の教科書を読む ：やまなし・少年の日の思い出・山月記・枕草子 | かまど みくのしん | 大和書房 |
| 本が読めるとはどういうことなんだろう？ただの文字に色がつくみたいに、みくのしんさんが読み進めていく物語は鮮やかに美しい。本が読める人生になると、ちょっと世界が素敵になるはず。 | | | |
| 現役の中高生にこそ、おすすめ。みくのしんさんと一緒に国語の教科書を読んだら、きっと授業もいっそう楽しめると思います。 | | | |
| 教科書に載っている作品をこんな風に読むとは！ | | | |
| このシリーズを読むいろいろな読書の楽しみ方があるんだなと実感する。 | | | |
| 読書って楽しい！面白い！！と再認識できました。本を読むのが苦手な方、好きな方どちらにもオススメです。 | | | |

| | | | |
|---|---------------|---------------|------|
| 5 | カフェ | 阿部暁子 | 講談社 |
| 今年の本屋大賞受賞作。家事代行サービスから見てくる食事の大切さ。 | | | |
| 食べることは生きること、日々の食事を大切に、丁寧にしなければと改めて思いました。心にしみる小説です。 | | | |
| 絶対これが本屋大賞だろうなと思ってました。（祝！） 悲しみや困難を抱える人に手を伸ばし、その傷に触れる。ラストの主人公の決断には驚きましたが、「余計なお世話」でも良い、大切な人に寄り添いたいと言葉を尽くす愛の強さに心揺さぶられました。 | | | |
| ひとに寄り添うとは？を投げかけてくれます。 | | | |
| 5 | さみしい夜のページをめくれ | 古賀史健 ならの 絵 | ポプラ社 |
| ストーリーを読み進めながらたくさんの本を紹介してもらえる、一読で二度おいしい本。ヒトデの占い師さんにいろいろ見抜かれそうで、本を出してほしいようなほしくないような… | | | |

| | | | |
|--|---------------------------|-------|--------------|
| 4 | ありか | 瀬尾まいこ | 水鈴社 |
| 「誰でもいいから自分以外の人を救えるって、一番存在意義のあることだと思う」というセリフを忘れずに生きていこうと思った。 | | | |
| つらい時に見てくれる人、支えてくれる人は必ずいる。とても良くて、読み終わったらすぐに最初からまた読みました。 | | | |
| 冬の寒い日に見つけた陽だまりのような、心穏やかな日常はきっと近くにある。この世の中もまだまだ捨てたものじゃない、と思える希望に満ちた小説です。 | | | |
| 4 | イン・ザ・メガチャーチ | 朝井リョウ | 日経BP日本経済新聞出版 |
| 立場も年齢も異なる3人の主人公それぞれの視点から、加熱する「推し活」ブームの内情や功罪が描かれる物語。お金も時間も費やして、視野を狭めてのめり込んで、本当は何を求めているのか。熱狂の根底にあるものに切り込む、現代社会の標本のような小説です。 | | | |
| 「推し活」という最近話題のテーマを中心に様々な年代の人の気持ちの揺らぎを描いています。その心理描写がとにかくリアルで共感しありません。人間観察好きな生徒がいたらぜひおすすめしてみてください。 | | | |
| 4 | 殺人事件に巻き込まれて走っている場合ではないメロス | 五条紀夫 | KADOKAWA |

| | | | |
|--|--------------------|-----------------------|----------|
| 原作通りに丸くおさまった。すごい。 | | | |
| 教科書でおなじみ、太宰治『走れメロス』のパロディ&本格ミステリ。原作同様メロスは3日の猶予を与えられて故郷へと向かいますが、そこで殺人事件が…。(急いでいるので)事件をフィジカル(腕力)で解決しようとするメロスの迷走と鮮やかな推理が面白い。 | | | |
| このメロス面白過ぎる！！次々と起こる殺人事件にメロスが熱い正義感と筋肉と勢いだけで挑むマッスルハッスルミステリー。 | | | |
| 3 | #こういうの好き。架空雑貨集 | ミチル | Gakken |
| こんなの見つけたらきつと買ってしまおう！商品化希望！そんなグッズの数々を眺めているだけで楽しい1冊です。 | | | |
| 耳当て部分が半分にカットしたキウイそっくりヘッドホンや、ふたが黄色で下の部分は白、留めるゴムが黒い「たまご寿司の弁当箱」など、ゆかいな発想で作った雑貨たち。あなたも、こういうの好き？ | | | |
| 3 | 涙の箱 | ハン・ガン | 評論社 |
| アジア人女性・韓国人初ノーベル文学賞受賞作家が描く童話。涙を流すことは強さだと知った。私の涙には色彩が足りないことも。 | | | |
| かわいくて不思議で情景がきれいな、ノーベル賞作家の作品。 | | | |
| 3 | プロジェクト・ヘイル・メアリー | アンディ・ウィアー | 早川書房 |
| SF小説はこうでなくちゃな！！ | | | |
| 科学好きな人にぜひ。読むなら事前情報は絶対なしで！ | | | |
| 3 | ぼくたちはChatGPTをどう使うか | 東大カルペ・ディエム 西岡孝誠 監修 | 三笠書房 |
| 生徒の皆さんの目線に立ったChatGPT活用術が書かれているのではないかなと思います。 | | | |
| ChatGPTで出せるのは「表面上だけの答え」であって、あくまでも「自分で答えを出すためのツール」として使わなければならないと教えてくれる一冊。具体的にどのように使えばいいのか、AI時代に学ぶ意味とは何かをわからない高校生に読んでほしい！ | | | |
| 各教科の勉強に使う方法もわかるほか、AI時代に「考える」ことの価値も伝えてくれる。 | | | |
| 3 | 本でした | 又吉直樹 ヨシタケシンスケ | ポプラ社 |
| お二人のコラボ二冊目！又吉さんの文の読み応えとヨシタケさんのほっこりする絵は、ページをめくる手が止まらなくなります。 | | | |
| 本に対する愛情がいっぱいつまった物語。最後の一行にその思いが凝縮しています。 | | | |
| 3 | 本なら売るほど | 児島青 | KADOKAWA |
| 古本屋「十月堂」を舞台に様々な読書をめぐる喜びや切なさが描かれています。特に店主が魅力的。表紙の様子などは本物の本と同じように描かれているのが本好きのハートをつかむ(笑)知らない本が登場すると読んでみようと思うあなたは、本好きに間違いない！ | | | |
| 心がざわついているときでも読むと心が和みます。本が好きって読むだけではなくていろいろな好きがあるんですね。ゆったりとした時間を過ごせるときに読んでみたく本がありました。本の雑学的な知識も得られてほっこりするお話ばかりです。 | | | |
| 2 | 一次元の挿し木 | 松下龍之介 | 宝島社 |
| 設定が独特で面白く、続きが気になってページをめくる手が止まりませんでした。 | | | |
| 2 | イクサガミ シリーズ | 今村翔吾 | 講談社 |

| | | | |
|--|---|----------------|----------|
| 鬼滅の刃？イカゲーム？いやいや『イクサガミ』でしょ！？「時代小説」この作品はそんな枠には収まりません！あつという間に貴方も渦中の一人に！あなたも江戸を目指して、走れ！斬れ！守れ！ | | | |
| 2 | AIにはない「思考力」の身につけ方 ：ことばの学びはなぜ大切なのか？ | 今井むつみ | 筑摩書房 |
| ChatGPTをはじめとする生成AIの利用が身近な今、手にとってほしいです。 | | | |
| 認知科学分野で活躍されている今井むつみさんの本です。AI社会の中での人間の思考力の大事さをとてもわかりやすい文章で書いています。特に後半ページでは図書館のサポート力についても書かれているので、司書としてもうれしい1冊です。 | | | |
| 2 | 銀河の図書室 | 名取佐和子 | 実業之日本社 |
| いざというとき失敗してしまう高校2年生の男子が、宮沢賢治のことばを残して不登校になってしまった先輩の理由をさがしてもがくお話。登場人物みんなに共感して胸が熱くなりました。 | | | |
| 2 | クロエとオオエ | 有川ひろ | 講談社 |
| 有川ひろさんの王道ラブコメ。色石が流行っている今、きらきらなお仕事小説です。 | | | |
| 2 | 国宝 | 吉田修一 | 朝日新聞出版 |
| 映画が先！原作は後でじっくりと読もう！ | | | |
| 2 | 殺し屋の営業術 | 野宮有 | 講談社 |
| 2 | 心地よい暮らし製作所：元・片づけられない漫画家の | 午後 | 扶桑社 |
| 理想の部屋に自分を合わせようとすると失敗。自分を心地よくするために片づけるのだと気づいてから変えたこと。まず自分を知ることって大事。 | | | |
| 「片づけなきゃ！」みたいな焦りを感じないまま、暮らすということをゆるゆると考えてみたくなるコミックエッセイ。 | | | |
| 2 | 恋とか愛とかやさしさなら | 一穂ミチ | 小学館 |
| プロポーズの翌日に、恋人が盗撮で捕まった。そんな衝撃的な体験をした主人公は、許すとは、わかるとは、信じるとは、という葛藤の中でもがき続けます。人間の弱さや、ずるさをしっかりと描いていながら、それでも人を信じたいと思えるような作品でした。 | | | |
| 「信じる」ことができなくても、共に生きていけるのか？そもそも「信じる」って何だ？読了後、人と語り合いたくなる本です。 | | | |
| 2 | 四維街一号に暮らす五人 | 楊双子 | 中央公論新社 |
| 台湾に建つ古い日式建築を舞台に5人の女性たちが織りなす物語。素直になれない心をあたたかな食事で癒したくなる1冊です。 | | | |
| 学生のシェアハウスとして旧植民地時代の日本風家屋に住む4人の女子大学生と、その大家の女性5人の物語。各人の心の秘密と、彼女らが作る台湾グルメを通して、台湾の歴史や社会を感じられるほんのり百合風味の小説。レトロだけど日本より先進的な台湾の姿。 | | | |
| 2 | そして誰もゆとらなくなった | 朝井リョウ | 文藝春秋 |
| ただ面白い本です！気づいたら読み終わってます！ | | | |
| 2 | 図書館のゆるゆる人生質問箱 ：中高生の悩み、質問、雑談に、図書館職員がお応えします！ | 北海道斜里町立 図書館 | ワニブックス |
| そうか、こんな回答があったのか！思わずクスッと、時にすばらしい！とうならされ。くよくよ悩む前にこの本を読んでみてほしい。 | | | |
| 2 | 図書室のキハラさん | 丸山薫 | KADOKAWA |

| | | | |
|---|---|---------------|---------|
| 本や図書館を好きになってもいいんだよと静かに、しかし熱く語っている本です。 | | | |
| 建物から備品、運用までの全てがアナログに覆われ、時に不思議な事象も発生する「図書室」にお勤めする「キハラさん」の日々を描いたマンガ。図書館員を狙い撃ちするような反則気味な題名のみならず、世界観や内容も最高なので、是非読んでほしい。 | | | |
| 2 | 謎の香りはパン屋から | 土屋うさぎ | 宝島社 |
| 謎×パンの組み合わせが素晴らしかったです。物語に散らばっていた謎の伏線がしっかりと回収されて読後はスッキリできました。パンの製造工程の描写がリアルかつ登場してくるパンの豆知識を知ることができてついついパン屋に立ち寄りたくなりました。 | | | |
| 表紙の絵も内容も、パンの香りでいっぱいほっこりあったかいミステリー。 | | | |
| 2 | ババヤガの夜 | 王谷晶 | 河出書房新社 |
| 暴力が唯一の趣味（!?）という依子は、ヤクザの娘・尚子の護衛となる。最初から最後まで変わらなかった依子も魅力的だが、自分の意志でどんどん変化していく尚子にとっても惹かれた。読み終わったら、ぜひ、『バーバ・ヤガー』（童話館出版）も読んでほしい。 | | | |
| どうしようもない強い女と、どうしようもなくなっている女がタッグを組んで、とても悪い男たちに力で抗う話です。途中、胸糞が悪いシーンもありますが最後はスカッと！&しみりです。 | | | |
| 2 | ひやくえむ。 | 魚豊 | 講談社 |
| 陸上を知らなくても読める。わずか数秒の世界にこんなドラマがあったとは！！ | | | |
| 2 | ふつうの軽音部 | クワハリ 出内テツオ | 集英社 |
| 登場人物それぞれのキャラクターが強く、みんな魅力的！主人公の鳩野は川崎育ち。 | | | |
| 2 | フロントライン | 増本淳 | サンマーク出版 |
| 知っていましたか？新型コロナウイルスに挑んだ医師たちの話を。 | | | |
| 2 | 本を読んだことがない32歳がはじめて本を読む ：走れメロス・一房の葡萄・杜子春・本棚 | かまど みくのしん | 大和書房 |
| ここで取り上げられている作品たちを一度は読んだことがある人が多いと思います。ストーリーを知っている人も知らない人もみくのしんさんの持つ感性と自分の感性を照らし合わせながら読書してほしいです。新しい読書体験を味わうことができると思います。 | | | |
| みくのしんさんの本の読み方がつぶさに記録されていて、つられて笑ったり泣きそうになったり一緒に名作を楽しめます。取り上げられている作品の持つ力も感じられて名作をもっと読んでみたくなる。 | | | |
| 2 | 僕たちの青春はちょっとだけ特別 | 雨井湖音 | 東京創元社 |
| 特別支援学校が舞台。軽度知的障害の生徒が主人公。ちょっとした刺激でつらくなくなってしまうことや気が散ってしまうなど障害の特性もわかります。 | | | |
| 2 | 本好きの下剋上 ：司書になるためには手段を選んでいられません | 香月美夜 | TOブックス |
| 典型的な異世界転生ラノベだと思ってちょっと侮りながら読み始めたら、面白くてやめられなくなった…本と図書館に溺れる主人公の気持ちがわかりすぎて、ステキな世界に完全に転生してしまいました。 | | | |
| 司書になるために〜という副題があるのにもかかわらず、この子全然司書にならない！と気になってどんどん読んでしまいました。魔法あり、政治あり、紛争ありのハイファンタジーです。最後は突然恋愛色強めになるのも〇 | | | |
| 2 | 問題。 ：以下の文章を読んで、家族の幸せの形を答えなさい | 早見和真 | 朝日新聞出版 |
| 2 | リクと暮らせば：レンタル番犬物語 | 大崎梢 | 双葉社 |

高齢になっても犬と暮らしたい、そんな気持ちを叶える画期的なシステム・レンタル番犬。近い将来、本当にビジネス化するんじゃないだろうかと思わせるリアリティ。

番犬をレンタル出来たら本当にいいな、これが実現したら高齢者のQuality of Lifeは格段に良くなって結果的に社会全体が和やかになるのでは…まで想像した。若者よ、こんな仕事を立ち上げてくれないか？

以下、1票

| 書名 | 著者名 | 出版社 | コメント |
|--------------------------------|------------|-----------|---|
| あいだのわたしたち | ユリア・ラビノヴィチ | 岩波書店 | |
| アイドル衣装のひみつ：カワイイの方程式 | 茅野しのぶ | Gakken | 表紙にときめくこの本、中身もたっぷり！アイドル好きな人も、ファッションに興味がある人も、プロ意識って何だろうと思う人も、みんな楽しめる。 |
| あの日の風を描く | 愛野史香 | 角川春樹事務所 | 美大を休学中の主人公が、従兄の声掛けで襖絵の復元模写作業を手伝うことになった。模写の作業は、元の作者の想いまで見据えて行う、とてもエネルギーを使う作業。大学院生たちとチームになり、作業に没頭してく中で、見失っていた自分を取り戻していく。 |
| あめりかむら | 石田千 | 新潮社 | |
| ありす、宇宙までも | 売野機子 | 小学館 | セミンガルと言われる幼少期の多言語教育の弊害。母語を獲得しきれないまま育った主人公・朝日田ありすが、孤高の天才・犬星くんによる学習のし直しで宇宙飛行士コマンドーをめざす未来を手に入れる。「生まれ直さなくてもいい」希望を手にする瞬間に感動！ |
| アンチ・アンチエイジングの思想：ポーヴォワール『老い』を読む | 上野千鶴子 | みすず書房 | 何気なく世の中に浸透している価値観を深く思考していくことの面白さや学問の意味を感じられる良書です。 |
| 赤ちゃんは世界をどう学んでいくのか：ヒトに備わる驚くべき能力 | 奥村優子 | 光文社 | |
| 赤毛のアン：巻末訳註付 | L・M・モンゴメリ | 文藝春秋 | テレビアニメ「アン・シャーリー」が放送されるのに合わせて、村岡花子訳と入れ替えるために購入。訳者二人の個性と時代背景の違いで大変興味深かった。 |
| 飛鳥むかしむかし | 奈良文化財研究所 編 | 朝日新聞出版 | 10年前に刊行された本だが、新聞連載をまとめているので1テーマが短く、図版や地図がその都度載っているので読みやすい。 |
| 機嫌の強化書：1万人の脳を見た名医がつきとめた | 加藤俊徳 | SBクリエイティブ | 「脳にとって「不機嫌」や「怒り」、「イライラ」「くよくよ」ほど生産性を下げるものはない。」この一文を読んだら不機嫌になんてなっていられない！ |
| いつかみんなGを殺す | 成田名璃子 | 角川春樹事務所 | Gとは、あの、Gです。全編にGが出てくるため、映像化は不可能、アニメ化すら難しい。ずっとくだらないのに最後はなぜか感動してしまう、面白さ抜群の小説です。 |

| | | | |
|--------------------------------------|-----------------------|----------|---|
| いつの間にか仲良くなっている人たちの世界 | 野口敏 | 東洋経済新報社 | 全員が初対面どうしの集まりのはずなのに、自分が席を外した際に両隣の人たちが和やかに会話を始めていて…というような形で人間関係作りに出遅れ、後悔したことのある人は必見の本。本書で会話の維持や距離の縮め方を会得すれば、人脈はきっと広がるはず。 |
| いつまで | 畠中恵 | 新潮社 | 『しゃばけ』 久々の長編 |
| いつも隣に | 案ずるペンギン | Gakken | あたたかいお茶を手にしたペンギンがかけてくれる言葉に癒されます。最初から読み進むのもいいけれど、ぱっと開いたページを今日の自分へのご褒美としてもらうのもいいかも。 |
| 異形のヒグマ：OSO18を創り出したもの | 山森英輔 有元優喜 | 講談社 | 2019年「牛を襲うヒグマ」が道東に現れ話題になりました。単独で4年間に70頭近い牛を襲い“OSO18”と呼ばれ恐れられたヒグマの意外な正体とは！？TV番組の取材から生まれた本書。真実を追う記者魂にただただ圧倒！！ |
| 一年一組せんせいあのね：こどものつぶやきセレクション2 | 鹿島和夫 ヨシタケシンスケ 画 | 理論社 | 「ぼくが好きなのは ふゆやすみとはるやすみと なつやすみとずるやすみです」…思わずわたしも！と言ってしまった。子どもたちの素直な言葉に、笑ったり、ほろりしたり、ドキッしたり。このまっすぐな気持ち、忘れたくないな。 |
| すごすぎる色の図鑑：色のひみつがすべてわかる！ | ingectar-e 桜井輝子 監修 | KADOKAWA | 生活感たっぷりの図鑑です。 |
| 生きる言葉 | 俵万智 | 新潮社 | 「使うほど増えていくものかけると子どもが育つもの答えは言葉」。言葉を大切にしたい子育てがとて素敵。あらゆる場面で心が揺れた時に短歌が生まれるという。心が揺れたこと、最近あったこと…？毎日大量に流してしまう言葉をもっと大切にしたいと思った。 |
| 痛いところから見えるもの | 頭木弘樹 | 文藝春秋 | 絶え間ない痛みで苦しむ人が何を考えているか、元気いっぱい若い人にちょっと想像してみたい。書きぶりが柔らかくて、思わずクスリとしながら、はっと気づきがある、とても魅力的な本です。 |
| 妹なんか生まれてこなければよかったのに：きょうだい児が自分を取り戻す物語 | うみこ | 飛鳥新社 | 主人公の透子には、知的障害がある妹がいる。子どもの頃から妹中心の生活をしなければならなかった「きょうだい児」透子の人生を描いたコミックエッセイです。 |
| 「選べない」はなぜ起こる？ | 小島雄一郎 | サンマーク出版 | コンビニも音楽も映画も、モノがたくさんありすぎて、参考にするのはまずSNS。それって私たちが本当に選んでいることになるのかな？ 優柔不断で決められない人、経済学に興味のある人、恋の相手に迷う人、におすすめ。 |
| エステルの手紙教室 | セシル・ビヴォ | 講談社 | 手紙を書くということは自分自身を深く見つめなおすことなのか…。それぞれに悩みを抱える6人の再生する姿に勇気をもらえる。 |
| エピクロスの処方箋 | 夏川草介 | 水鈴社 | 『スピノザの診察室』の続編ですが、一貫して大病院で医師に診てもらうことが幸せなのか、町医者でも患者に寄り添った医療ができるのではないのかという医師視点から問いを求める秀作です。 |

| | | | |
|---|----------------------|-----------------|--|
| 永劫館超連続殺人事件：魔女はXと死ぬことにした | 南海遊 | 星海社 | 魔女の死を契機として発動する「道連れ」可能な「死に戻り」を駆使して、密室殺人事件から妹と魔女を救うミステリ。書名に「超」など入っていて胡散臭いが、ある場面で納得の事態となる。サブカル好き且つミステリに興味を持ち始めた生徒に薦めたい。 |
| 江戸時代のオタクファイル | 辛酸なめ子 | 淡交社 | オタクって本能なのかもしれない。 |
| おせっかいな化石案内：見えないものが見えてくる！古生物の観賞ポイントを解説してみた | 芝原暁彦 | 誠文堂新光社 | 地質標本館でこんな化石やあんな化石をみてほしい。とりあえずこの本でおお！と思ってほしい。 |
| オリオンは静かに詠う | 村崎なぎこ | 小学館 | 困難を抱えながらも純粋に競技かるたを楽しむ様子が心地よかったです。手話通訳ありの競技かるたを実際に見てみたいくなりました。あと、ママンのカフェに私も行きたい。 |
| おれたちのラストイヤー | マット・グッドフェロウ | 評論社 | 詩ってかつこいいんだ。家族のこと、クラスメイトのこと、担任の先生の支え、小学校最後の年を詩に書き留めながら過ごします。図書館の司書もちよい役でよい役。 |
| お悩み相談そんなこともアラーナ | ヨシタケシンスケ | 白泉社 | 元氣のない歴50年のヨシタケさんが書名のとおり「そんなこともあるわな」という、解決ではなく共感する方向性でたくさんの人のお悩みにこたえてくれます。高校生のお悩みにも「おっ私の悩みもこんな風に考えればいいのか！」と勇気をもらえるはず！ |
| 王のしるし | ローズマリ・サトクリフ | 岩波書店 | 『走れメロス』が好きな君なら絶対にハマるだろう。終始カッコよくて脳内痺れる。 |
| 沖縄戦：なぜ20万人が犠牲になったのか | 林博史 | 集英社 | 沖縄戦に関する最新の知見がわかりやすくまとめられた一冊。「今日の日本に住む私たちにとって、人々の生命と安全を守るうえで、沖縄戦から何をくみ取り、現在、そして未来に生かしていくのか。その課題を今こそ考えなければならない。」傾聴したい。 |
| 屋上ボーイズ | 阿部暁子 | 集英社 | （2025年本屋大賞）作者の初期作品、時間が経っても「高校生」の時間がすぐ隣に感じられるような心地よい読後感。 |
| 大阪弁で読む“変身” | フランツ・カフカ 作 西田岳峰 訳 | 幻冬舎メディアコンサルティング | 大阪弁は絶望を笑いに変身させる！テンポのなせる技なのか？お芝居で観たいかも。 |
| 「地震」と「火山」の国に暮らすあなたに贈る大人のための地学の教室 | 鎌田浩毅 | ダイヤモンド社 | 地球科学の最新情報が手に入る。地震、噴火、気象災害の絶えない日本列島に暮らす私たちに必要な科学的知見と、地学のおもしろさを存分に味わうことができる。 |
| 踊りつかれて | 塩田武士 | 文藝春秋 | |
| 踊れ、愛より痛いほうへ | 向坂くじら | 河出書房新社 | 主人公アンノが踊るシーンは何度も読みたくなってしまいます。「ままならなさ」を抱えて過ごしている皆さんのそばに、アンノはそっとそばにいてくれるような気がします。少し難しい文章ですが、だからこそ何度も読み返したくなる不思議な小説です。 |

| | | | |
|------------------------------------|------------------------------|-------------|---|
| 会話の0.2秒を言語学する | 水野太貴 | 新潮社 | 言語化するのが難しい、伝えるのが難しいと思ったことがある人はいませんか。豊富な（奇天烈な）実例をもとに、言語力を磨こう！ |
| 外国人のあたりまえ図鑑：イツ NOTアスモールワールド！ | 南龍太 | WAVE出版 | |
| 崖っぶちの老舗バレエ団に密着取材したらヤバかった | 渡邊永人 | 新潮社 | |
| 学園ドラマは日本の教育をどう変えたか：「熱血先生」から「官僚先生」へ | 西岡孝誠 | 笠間書院 | 「ドラマ監修」がどんな仕事をするのかも分かって面白い。 |
| 学芸員しか知らない美術館が楽しくなる話 | ちいさな美術館の学芸員 | 産業編集センター | |
| 学生食堂ワンダフルワールド | 増田薫 | JAFメディアワークス | 大学選びに迷ったら学食をのぞいてみては？直送讃岐うどんに本格アジア料理、フレンチコース…とB級グルメから本格料理まで百花繚乱！ |
| 金子文子わたしはわたし自身を生きる：手記・調書・歌・年譜 | 金子文子 鈴木裕子 編 | 梨の木舎 | 金子文子は1903年横浜生まれ。無籍者として虐待されて育つ。関東大震災の後、配偶者朴烈とともに逮捕され、大逆罪で死刑判決を受ける。本書は文子が獄中で記した『何が私をこうさせたか』ほか収録される。平等を理想に生き抜いた。26年には映画も。 |
| 薫る花は凜と咲く | 三香見サカ | 講談社 | 恋愛、進路、友情のことなどについて悩みながらも、友達とたくさん話して乗り越えていく姿がとても熱いです。恋愛にキュン、進路にドキドキ、友情にほっこりする漫画です。 |
| きょう、ゴリラをうえたよ：愉快で深いこどものいいまちがい集 | 水野太貴 文 吉本ユータヌキ イラスト ほか | KADOKAWA | |
| 岸辺露伴は動かない懺悔室：映画ノベライズ | 北國ばらっど 荒木飛呂彦 原作 | 集英社 | 映画を見られなかったけれど、映画を見た気分になれる。 |
| 奇跡の椅子：AppleがHIROSHIMAに出会った日 | 小松成美 | 文藝春秋 | |
| 給水塔から見た虹は | 窪美澄 | 集英社 | 私は何に怒っているのか。多民族共生について中学生が直面しているリアルがテーマの小説。内向きになろうとしている今の時代に、生徒が読んで、感じて、考えてほしい。多分大和市やいちよう団地を取材したのだろう部分がリアリティをより感じさせる。 |
| 禁忌の子 | 山口未桜 | 東京創元社 | |
| 銀河ホテルの居候：また虹がかかる日に | ほしおさなえ | 集英社 | 手紙を書くシーンでのインク選びには、読者も一緒にワクワクすると思います！じんわり優しい気持ちになりたい人におすすめです。 |
| 今日未明 | 辻堂ゆめ | 徳間書店 | 引きこもりの子が父親を殺害、母親の交際相手の虐待、熱夜にエアコンを入れずに亡くなる老人。あちこちで見かけるお馴染みの事故。しかしその裏には当事者しか知らないこんな事情があるのかもしれない。「一方的に決めつけないで」そんな声が聞こえてくる。 |

| | | | |
|--|-----------------|---------|--|
| 着物の国のはてな | 片野ゆか | 集英社 | 着物を普段着として着てみたい方には特におススメですが、そうでない方にも楽しく読めると思います。未知のことにトライする、著者のドキドキ・わくわくする気持ちが伝わってきます。日常に少し変化を感じたい方は読んでみてください。 |
| 霧尾ファンクラブ | 地球のお魚ぼんちゃん | 実業之日本社 | |
| 木挽町のあだ討ち | 永井紗耶子 | 新潮社 | 時代物、しかも仇討ち物かあ、と敬遠していましたが、良い意味で予想を全く裏切られました。章ごとに会出现人物の造形も見事で、次第に明かされていく事件の真実も実に鮮やか！古い本ではありませんが映画化も近いのでオススメしてみたいです。 |
| 9月1日の朝へ | 椰月美智子 | 双葉社 | それぞれの悩みを抱えた兄弟が主人公。「9月1日の朝」つまり夏休み明けに学校へ行きたくない人、行くのが怖い人、その周りにいる人は全員読んでほしい。 |
| 群青に沈め | 熊谷達也 | 角川書店 | 身近な三浦半島、湘南などで行われていた特攻兵器の訓練を描く小説。戦後80年にちなんで。 |
| 検証安保法制10年目の真相：「仙台高裁判決」の読み方 | 長谷部恭男 棚橋桂介ほか | 朝日新聞出版 | わたしたち大人が過去にスルーしてしまった現実を読んで、これからの子どもたちのためにどう行動するか考えてみてほしい。共感したらさらに詳しく、そうでなかったら他の本を読んでみよう。 |
| 元素楽章：擬人化でわかる元素の世界：元素は、世界だ | 揚げ鶏々 | 化学同人 | ただの擬人化学習本じゃない！キャラクター造形やそれぞれの関係性、バックグラウンドなど精緻に作り込まれているので、キャラクターを好きになればなるほど元素に詳しくなれます。 |
| 現代アートがよくわからないので楽しみ方を教えてください：9つの型で「なにこれ？」が「なるほど！」に変わる | 鈴木博文 | 日本実業出版社 | |
| 「コード」のぼくが見る世界：聴こえない親のもとに生まれて | 五十嵐大 | 紀伊國屋書店 | |
| Cocoon | 今日マチ子 | 秋田書店 | 10年前の漫画ですが沖縄に修学旅行に行く2年生へ紹介するのに読んでみました。戦後80年の今年にぜひ読んでほしい本です。 |
| コーリヤと少年探偵団 | 柳広司 | 理論社 | 読みにくくて難解な『カラマーズフの兄弟』がこんなに身近に！導入にぴったり。 |
| ここはとても速い川 | 井戸川射子 | 講談社 | |
| 孤独の台所 | リュウジ | 朝日新聞出版 | 物事を常に自分の頭で考えているところがとても勉強になる本。 |
| 後宮の烏 | 白川紺子 | 集英社 | 後宮の妃でありながら夜伽をしない特別な妃、寿雪と、廃太子から帝となった高峻が活躍する謎解き後宮物。全7巻完結。Netflixでアニメ化、放映されたが「途中打ち切り」と噂が出たほど続きを待ち望むファンも多い作品。挿絵も幻想的で美しい。 |

| | | | |
|----------------------------|---------------------|-----------|--|
| 皇后の碧 | 阿部智里 | 新潮社 | 八咫鳥シリーズの著者による、ノンシリーズのハイファンタジー。ここでもラストにアツと驚くどんでん返し。マイノリティへの考え方が物語の核になっている。単純に魔法と後宮サバイバル小説としてもワクワクさせられる。 |
| 皇帝の薬膳妃 | 尾道理子 | KADOKAWA | ちょうどいいファンタジー。 |
| 香君 | 上橋菜穂子 | 文藝春秋 | 植物や虫の生態系、そして人の営みにファンタジーでありながら圧倒的なリアリティを感じる作品です。久しぶりに続きが気になってそわそわする感覚を味わいました。ストーリーに厚みがあるのにシンプルに面白いのでおすすめです。 |
| 小泉八雲先生の「怪談」蒐集記 | 峰守ひろかず | KADOKAWA | |
| 心が疲れたらセルフケア | 島田恭子 りゃんよ 漫画イラスト | ずばる舎 | 癒されたい貴方、自分でもためしてみませんか？ |
| サイレント・ウィッチ：沈黙の魔女の隠しごと | 依空まつり | KADOKAWA | 泣き虫で引きこもり。何ものにも期待しない無慈悲なく沈黙の魔女が、任務のためぶち込まれた学園で少しずつ取り戻す感情や人とのつながり。やがて、あるべき未来のために自らが表に立って戦う姿に、素直に引き込まれました。久々にラノベにはまりました。 |
| サンキューピッチ | 住吉九 | 集英社 | |
| 最後の鑑定人 | 岩井圭也 | KADOKAWA | 絶対に原作が面白い！！ドラマ化され話題になりましたが、絶対に原作（本）の方が面白いです。ドラマとの違いも楽しみながら読めることで面白さ倍増です。 |
| 殺人者の涙 | アン・ロール・ボンドウ | 小峰書店 | 『世界』11月号の鼎談「難民の友との日々 楽しむことでプロテスト」で、伏見さんはご両親が難民の方と過ごしていることを明かす。本書は地の果てで起こった殺人事件で始まるYA。大切な場面で音楽が登場するが、紹介される前にわかりますか？ |
| 11ミリのふたつ星：視能訓練士野宮恭一 | 砥上裕将 | 講談社 | 『7.5グラムの奇跡』の続編。視能訓練士の主人公が成長していて、不器用の故か、患者への向き合い方がとても誠実。やさしさに触れられる作品。 |
| Jamの百鬼にや行：かわいくて怖い妖怪図鑑 | Jam イラスト・文 | 笠間書院 | |
| SISTER“FOOT”EMPATHY | ブレイディみかこ | 集英社 | “多様性とは人を属性で括って箱に入れることではなく、個々の人間は違うという現実を認めることであり、人を属性の箱から出すことなのだ。”p226より |
| 始皇帝の戦争と将軍たち：秦の中華統一を支えた近臣集団 | 鶴間和幸 | 朝日新聞出版 | |
| 死神と天使の円舞曲 | 知念実希人 | 光文社 | |
| 自家製はエンタメだ。 | 浜竹睦子 | サンクチュアリ出版 | <自家製> 沼にはまれば、家で作れないものはない！フルカラーのイラストでサクッと紹介。 |
| 呪文よ世界を覆せ | ニコ・ニコルソン | 講談社 | 短歌と漫才を結び付けたコミック。全4巻 |

| | | | |
|-----------------------|-----------------------|-----------|--|
| 終点のあの子 | 柚木麻子 | 文藝春秋 | 女子高生の人間関係を描いた連作集。さみしいけれど、後味がやさしい。憧れているけど憎らしい。隣にいたいのに恥ずかしい。関係性が壊れるのはあつけないほど一瞬で、だけどもいつか、この友達だけは手放したくないと思ったとき、走れる、と思える小説です。 |
| 十戒 | 夕木春央 | 講談社 | 今年、最後の10数ページを同時に読み、読後ネタバレ座談会をする動画を観たが、それがめちゃくちゃ面白かった。読書を共有する体験を具現化してくれたこの本に一票。生徒とは、どんな本ならこれができるんだろう…？ |
| 純喫茶図解 | 塩谷歩波 | 幻冬舎 | お客さんでいっぱい店内を描いたイラストが、とてもいい雰囲気。 |
| 書店怪談 | 岡崎隼人 | 講談社 | 書店にまつわる怪談を取材中のミステリー作家が気づいてしまった怪異の共通点とは？この怪異はもしかしたら図書館にも来るかもしれません、 |
| 小説 | 野崎まど | 講談社 | これぞ小説！本好きの生徒たちに薦めたら絶賛されました。生徒：「本屋大賞の1位はこっちだよ」司書も同感です。 |
| 少女には向かない完全犯罪 | 方丈貴恵 | 講談社 | 7日で消える完全犯罪請負人の幽霊（主人公）が、両親を殺された少女から復讐を手伝ってほしいと依頼され、奔走するミステリー。ミステリであり師弟モノでありピカレスク。推理する真相が次々と変化していくので結末が読めず飽きにくい。 |
| 植物たちに心はあるのか | 田中修 | SBクリエイティブ | 植物たちの性質がわかりやすく説明されています。草花を育てている生徒たちにすすめたい1冊です。 |
| 植物病理学は明日の君を願う | 竹良実 | 小学館 | マンガ。現在6巻まで刊行。2巻からぐんと面白くなります。 |
| 食で巡るトルコ | 岡崎伸也 | 阿佐ヶ谷書院 | トルコ全土を訪ね食べ歩いた著者が、300ページ以上にわたって多数のトルコ料理を紹介。その多彩さを見せられると、世界三大料理に数えられることにも納得させられる。ただし、それらを作るためのレシピの掲載は無いので、その点にご注意を。 |
| 深夜廻 | 黒史郎 日本一ソフトウェア 原作 | PHP研究所 | 暗い気持ちに寄り添ってくれる、不思議な優しさのある物語です。ホラーゲームのノベライズ第2弾ですが、ゲームを知らなくても、第1弾を読んでいなくても楽しめます。 |
| 人生を変えたコト | せいや | ワニブックス | お笑いコンビ・霜降り明星のせいやさんの自伝的小説。こんな風に頑張れとはとても言えないけど、清々しい読後感を味わえるのでオススメです。 |
| 正体 | 染井為人 | 光文社 | こんなに守りたくなる脱獄囚はいるだろうか。何かやらかしてしまったことがあっても、その後の生き方こそが大事だと思える本。 |
| 知りたいこと図鑑 | みっけ | KADOKAWA | あ〜、そうなんだと思う。ちょっと面白い雑学の本です。 |
| ずかん石積み：★見ながら学習調べてなっとく | ニシエ芸石積み研究会 真田純子 監修 | 技術評論社 | ただ石を積んでるだけじゃないという話をビジュアル感ある本にまとめた内容です。 |

| | | | |
|--|------------------|------------------|--|
| ずっと、だいすき。：ぬいぐるみ専門 病院からかえてきた家族たち | 箱崎なつみ 企画・協力 | 講談社 | ぬいぐるみ専門病院で治療してもらった大切な家族（ぬいぐるみ）の写真集です。 |
| スピノザの診察室 | 夏川草介 | 水鈴社 | 人はとても無力だから大抵のことは仕方がないんだけど、だからって何もできないわけじゃない。悩みの多い時期に感動と励ましをくれるところがおすすめです。 |
| すべてを蒸したい せいりレシピ | りよ子 | Gakken | SNSで、目からウロコが落ちた。若者にもせいろ料理っていいなあ！と思ってほしい。 |
| 救われてんじゃねえよ：SACHI There's No Place Like Home | 上村裕香 | 新潮社 | 家族のこと、自分のこと…その狭間でもがいている様子が胸にさります。明るいテーマでもないのに辛さ、苦しさの中に笑いが出してしまう不思議な感覚。読んでいて「救われてんじゃねえよ」と声がずっと聞こえてくる。 |
| 好きな食べ物がみつからない | 古賀及子 | ポプラ社 | 「好きな食べ物はなんですか？」という単純な問いに答えるために自分のことを深掘していくエッセイです。自分の本音がわからなくなってしまった人におすすめです。 |
| 水滸伝 | 北方謙三 | 集英社 | 12世紀の中国、世直しに立ち上がった漢たちの熱き物語。とにかく登場人物の生きざまがかっこいいです。全19巻という大ボリュームに怯まず、3年間かけてでも読破してほしいなと思います。 |
| 翠雨の人 | 伊与原新 | 新潮社 | 女性科学者猿橋勝子の一生。女性として科学者として、すべての先駆者として大変なことの連続だったろうけれど、淡々と生き様が描かれている。静かに感動できる本。 |
| 杉森くんを殺すには | 長谷川まりる | くもん出版 | 友達との距離感、頼ることと依存の境界の難しさについて、シンプルでわかりやすい文章なのに核心を突いている。人のぶんまで痛みを抱えてしまって、心が壊れる前に読んでほしい。児童文学なので、普段本を読まない子にもおすすめです。 |
| スマホ時代の哲学：「常時接続の世界」で失われた孤独をめぐる冒険 増補改訂版 | 谷川嘉浩 | ディスカヴァー・トゥエンティワン | 何かもやもやする……そんな時に！ |
| 世界99 | 村田沙耶香 | 集英社 | 空子に心当たりがない人間がいるだろうか？子ども時代から驚きの結末まで、全部全部、私。やばい!! |
| 世界は一冊の本 | 長田弘 | 晶文社 | 「本を読もう。」で始まり、「書かれた文字だけが本ではない。」「一個の人間は一冊の本なのだ。」「もっともっと本を読もう。」と続く詩が、シンプルで美しい。何度も入手不可になるけど、また今年新しい装丁で出版されたので。 |
| 世界一クールな気候変動入門：情報 を正しく判断するために | ジョン・クック | 河出書房新社 | 最近、季節がちよっと変だと感じませんか？ |
| 税金で買った本 | ずいの 原作 系山岡 漫画 | 講談社 | タイトルから想像できるように、税金で買った本＝図書館の本。図書館のお仕事マンガである。公共図書館が舞台だけれど、主人公・石平くんが通っていた中学校の図書館の様子も、巻末のおまけマンガに出てくる。全編でうなずきながら読むので、首が痛くなった。 |

| | | | |
|--------------------------------|----------------|----------|--|
| 先輩、実験が終わりません | 理系女ちゃん | KADOKAWA | |
| 千年のフーダニット | 麻根重次 | 講談社 | 冷凍睡眠で1000年眠り続け、目覚めたときに仲間の他殺体を発見する、、、。ジャンルはミステリーとあったけど、SF作品としても楽しめる小説。 |
| 戦争さえなければ | てんてこまい | KADOKAWA | かわいい絵柄で重いテーマが描かれている。身近なところにも戦争の歪みがあるとわかる。 |
| 全員がサラダバーに行ってる時に全部のカバン見てる役割 | 岡本雄矢 | 幻冬舎 | |
| 全員タナカヒロカズ | 田中宏和 | 新潮社 | 周りに田中宏和を発見したら報告してくれるよう年賀状に書いて出し始めたことから、とうとう別の田中宏和さんと会うことになり、名刺交換で人生を交換したかのような気分を味わう。「ちょっとしたアイデアと軽はずみな行動力」で世界を広げてみたくなる！ |
| そういうゲーム | ヨシタケシンスケ | KADOKAWA | オトナの入口に立つ中高生におすすめ。今日を生き抜く視点をインストール。 |
| そんなときは書店にどうぞ | 瀬尾まいこ | 水鈴社 | 「瀬尾まいこに外れなし」と思っていますが、エッセイもとても面白い |
| 空、はてしない青 | メリッサ・ダ・コスタ | 講談社 | |
| 蒼天のほし | いとうみく | 双葉社 | |
| ただいま装幀中 | クラフト・エヴィング商会 | 筑摩書房 | ちくまプリマー新書の装幀を手掛けてきたクラフト・エヴィング商会の装幀談義です。この本のタイトルと装幀に深く納得しました。本は内容も大事だけど、人に届けるための表紙も大事なんだ。 |
| たべるノフト。 | 松重豊 | マガジンハウス | ご存知、『孤独のグルメ』の主人公である俳優、松重豊が雑誌『クロワッサン』で連載したエッセイに書き下ろしを加えた本である。自分だったらどの食べ物をテーマに書いてみようかとあれこれ思案できる一冊です。 |
| ダンジョン飯 | 九井諒子 | KADOKAWA | |
| 正しく疑う：新時代のメディアリテラシー | 池上彰 監修 | Gakken | そもそもメディアはどのように作られていて、なぜ気をつけて利用しなければならないのか、わかりやすくカラーで描かれています。スマホを持つ人すべてに読んでほしい！ |
| 多動脳：ADHDの真実 | アンデシュ・ハンセン | 新潮社 | 「もしかして自分もADHDかも」と不安を感じている生徒に読んでほしい。精神科医の著者がこの症状の良い所、悪い所を誠実に分析しています。 |
| 台湾の少年 | 游珮芸 周見信 | 岩波書店 | 日本統治下から現代まで、時代に翻弄された主人公の半生を描く。全4巻だがグラフィックノベルなので読み通せた。 |
| 大英自然史博物館珍鳥標本盗難事件：なぜ美しい羽は狙われたのか | カーク・ウォレス・ジョンソン | 化学同人 | |
| 遅読のすすめ | 山村修 | 新潮社 | |

| | | | |
|------------------------------|-------------------------|----------|--|
| 小さいモモちゃん | 松谷みよ子 | 講談社 | 生徒のリクエストで入れて、子供のころ読んだなつかしさにシリーズでそろえた。幼女の視点から見た世界は高校生が読んでも新鮮で驚きにあふれているはず。 |
| 小さなラテン語図鑑 | 中澤務 監修 石川守延 編集・文 | 三オブックス | 企業や商品名、アニメ、小説など、ラテン語って意外に身近で楽しめます。 |
| 地図と星座の少女 | キラン・ミルウッド・ハーグレイブ | 岩波書店 | 13歳のイザベラは、友だちを探すため禁じられた森に旅立つ。不思議な地図、伝説、魔法—ファンタジーだけれど少女の葛藤や悲しみ、喪失がよく描かれている。 |
| 中学生から知りたいパレスチナのこと | 岡真理 小山哲ほか | ミシマ社 | 「停戦」の報道も空しく、パレスチナではイスラエルによる虐殺が続く。本書はアラブ・ポーランド・ドイツの専門家により、「世界史」を「力を振るわれてきた側の目線から」「書き直されなければならない」という考えに基づいて制作された最新の一冊。 |
| 鳥類学者の半分は、鳥類学ではできてない | 川上和人 | 新潮社 | 学者の研究生活と言えば真面目そうなのに、川上先生のドタバタで愉快的（失礼） 日常にニヤニヤしてしまいます。こんなに愉快地に面白く研究してる学者もいるよ、と生徒に伝えたいです。でも川上先生を真似した遅刻はするなよ？ |
| 月とアマリリス | 町田そのこ | 小学館 | 新しい気づきがあった言葉をメモするようにしているのですが、今年読んだ中で一番多かったかも！あなたにもきっと発見がある、そんな本です。 |
| 氷柱の声 | くどうれいん | 講談社 | 東日本大震災の時、被災地で高校生だった主人公のその後の10年間。被災しなかった者の“うしろめたさ”は、誰しも共感するのでは？ |
| テヘランのすてきな女 | 金井真紀 文と絵 | 晶文社 | |
| 手で見るぼくの世界は | 檉崎茜 | くもん出版 | 盲学校中学部に進学した主人公、不登校中の同級生。二人のそれぞれの一年に、考えることがいろいろ見つかると思う。 |
| 天使と歌う | 愛野史香 | 角川春樹事務所 | 脳内に響く軽やかな文字のメロディーに魅了されます。 |
| どうせそろそろ死ぬんだし | 香坂鮎 | 宝島社 | |
| どうせ世界は終わるけど | 結城真一郎 | 小学館 | |
| どうやって美術品を守る？：保存修復の世界をのぞいてみよう | ファビエンヌ・マイヤー ジビュレ・ヴルフ | 創元社 | 絵本仕立てで、たくさんのイラストと写真とともに保存修復の世界を紹介。 |
| NO.6再会 | あさのあつこ | 講談社 | あさのあつこさんの名作『NO.6』シリーズが再始動！前作も含めてぜひ手にとってみてください。 |
| なぜ、あなたの料理はちょっとマズイのか？ | 小田真規子 大窪史乃 絵・マンガ | 講談社 | |
| 七大陸を往く：心を震わす風景を探して | 上田優紀 | 光文社 | 写真を見て、情景を思い描いて、旅に出たくなる。リラックスするのにぴったりな旅の本です。 |
| 南洋標本館 | 葉山博子 | 早川書房 | |
| 流れのままに旅をする。：GO WITH THE FLOW | Bappa Shota | KADOKAWA | |

| | | | |
|---------------------------|----------------|------------------|---|
| 二重らせんのスイッチ | 辻堂ゆめ | 祥伝社 | 身に覚えのない強盗殺人の罪で雅樹は突然逮捕される。いったい何故？身の潔白が証明され無事解放されるのか。 |
| 日本1852：ペリー遠征計画の基礎資料 | チャールズ・マックファーレン | 草思社 | ペリーが幕末に日本に来航する時点では、日本がどのように理解・分析されていたのか、当時の流通本から探る。 |
| 入居条件：隣に住んでる友人と必ず仲良くしてください | 寝舟はやせ | KADOKAWA | たくさんホラーを読んだ人に。怖くてゾッとするのですが、だんだんこの怪異のすることにハッピーな気持ちになったり笑ってしまったりします。でもちゃんと怖い一冊 |
| ネット怪談の民俗学 | 廣田龍平 | 早川書房 | 「きさらぎ駅」や「リミナルスペース」など、ネット発で拡散した怪談を徹底的に研究した本。ネットは参加型で、現実とはちょっと「異次元」の部分があるからこそその魅力がある。 |
| 願わくば海の底で | 額賀澤 | 東京創元社 | 毎日が「つまらない」と思っている高校生に読んでほしい。 |
| 猫を処方いたします。 | 石田祥 | PHP研究所 | |
| パズルと天気 | 伊坂幸太郎 | PHP研究所 | |
| バベル：オックスフォード翻訳家革命秘史 | R・F・クアン | 東京創元社 | |
| ハロハロ | こまつあやこ | 講談社 | 物語を通してフィリピンの文化を知ることができ、新しいことを始めてみたい、自分を変えてみたいと思っている人の背中を押してくれる、温かい物語になっています。“ハロハロ”の意味が分かった瞬間、この物語に込められたメッセージが伝わってきます。 |
| パンダ・パシフィカ | 高山羽根子 | 朝日新聞出版 | |
| パンとペンの事件簿 | 柳広司 | 幻冬舎 | |
| 花まんま | 朱川湊人 | 文藝春秋 | ちょっと怖くて不思議な話や、喜びやほろ苦さを感じる話がつまった短編集。読んだ後、心が温かくなる。 |
| 春の星と一緒に | 藤岡陽子 | 小学館 | |
| 走ってくれ、メロス。 | 海野さやか 青木悠ほか | Gakken | |
| 白紙を歩く | 鯨井あめ | 幻冬舎 | まだ読んでる途中なんだけど。小説家志望の類が読む前に勝手に持ってたイメージと違って良い！ |
| 箱庭クロニクル | 坂崎かおる | 講談社 | |
| 半分姉弟 | 藤見よいこ | リイド社 | |
| 葉っぱ切り絵いきものずかん | リト@葉っぱ切り絵 | 講談社 | どうしてこんなにきれいに作れるんだろう？頭を空っぽにして切り絵の世界を楽しもう！ |
| ビジネス教養としてのミュージカル | 上村由紀子 | 日本能率協会マネジメントセンター | |
| ビスケット | キム・ソンミ | 飛鳥新社 | |

| | | | |
|---------------------------------------|----------------------|-------------|---|
| ひまわり | 新川帆立 | 幻冬舎 | 突然半身不随になってしまった主人公が、自分の人生を逃げずに新しい世界を切り開いていく姿に自分も励まされます。また、主人公に実在のモデルの方がいるというのもスゴイ！と思えるポイントです。 |
| 昼12時のお弁当研究所 | 小田真規子 スケラッコ 絵・マンガ | ポプラ社 | かわいらしいキャラクターとセンスある文は前作と同様、今回感動したのはそのレシピだ。使っている肉はなんとひき肉のみ。安価で白い脂も出ない。ハンバーグやつくねはもちろん、カオマンガイや親子丼も作れちゃう！この本を読んで私はひき肉に目覚めました。 |
| PRIZE | 村山由佳 | 文藝春秋 | 誰の心にも絶対にある「承認欲求」を突き詰めるとこうなるか！という小説 |
| ファッション・スタイルとカルチャーの大図鑑 | Fashionary | バイインターナショナル | 1920年代から2010年代まで、その時代に流行した115種のスタイルをカラーイラストで解説。社会背景や特徴、アイテムなどがよくわかる。 |
| ファラオの密室 | 白川尚史 | 宝島社 | 古代エジプトの上級神官セティは事故で死亡しミイラに。冥界の審判で受け入れられずに地上に舞い戻るが、タイムリミットが迫る中、先王ミイラ消失事件に巻き込まれる。 |
| ブラザーズ・ブラジャー | 佐原ひかり | 河出書房新社 | 「ふつう」よりも「好き」を大切に生きるって大変だけど、それができると素敵だね。 |
| ブロッコリーパンチ | イユリ | リトルモア | 韓国の高校の教科書にも掲載されている表題の小説を含む、8つの物語がおさめられた短編集です。ちょっと不思議なお話ばかり。死や生のことを軽やかに描いた独特な世界は読後感もすっきりです。 |
| 舟を編む | 三浦しをん | 光文社 | 今年はいろいろな読書会に参加して本を読みました。この本は2012年の本屋大賞受賞からずっと積んだままでしたが、これを機にようやく読めた傑作でした。 |
| 恐るべきさぬきうどんの世界：復活超麺通団 | 田尾和俊 | 西日本出版社 | 讃岐うどんブームが全国区になるまでの軌跡について、「地元の仕掛け人」だった人物自らが記録をひもときながら記した本。時とともに埋もれ行く情報を歴史資料として残す使命感のもと集約されたレポートは貴重というほかなく、香川旅行必携の一冊になっている。 |
| ぼくのシェフ | 長谷川まりる | くもん出版 | 長谷川まりるさん、これまでの作品も含めて要注目です。 |
| ぼくの中にある光 | カチャ・バーレン | 岩波書店 | 一人親同士の2組の親子が一つの家族になる。子どもたちの気持ちと行動に寄り添って読んでみてほしい。 |
| ポケモン生態図鑑 | ポケモン きのしたちひろ イラスト | 小学館 | 寝方、飛び方、泳ぎ方…。ポケモンのいろいろな生態を研究した本です。気づいていなかった魅力がたくさん。もっとポケモンが好きになります！ |
| ほころぶしるし | 川上佐都 | ポプラ社 | 初めて会ったと思ってたのに…忘れていた過去に真剣に向き合う姿が良かった。 |
| 北欧、暮らしてみたらこんな感じでした：幸せな国・デンマークでの気ままな生活 | 日暮いんこ | 大和出版 | デンマークに住むことはなくても、人生を楽しむヒントが見つかるかも。 |

| | | | |
|---|-------------------------|----------------|---|
| 僕たちは我慢している | 藤岡陽子 | COMPASS | |
| 僕らは戦争を知らない：世界中の不条理をなくすためにキミができること | 小泉悠 監修 | Gakken | 世界各地で止まらない「戦争」。なぜ起こるのか、日本ではどうだったのか、平和のために何ができるのか、マンガを交えて読みやすく幅広く知ることができます。 |
| 本がきらい本がすき | マリアホ・イルストウラホ | KTC中央出版 | 本がきらい！な女の子が、本はぼうけんだ！と気づき図書館へGO！その過程がとてもかわいい！ |
| 本を読む人はうまくいく | 長倉顕太 | ずばる舎 | 本を読むことが苦手な人におすすめしたい。読書することでこれからの時代に必要な「環境適応能力」や「長い人間関係をつくる能力」が身につくということをととてもわかりやすく説明してくれる。 |
| マッドのイカれた青春 | 実石沙枝子 | 祥伝社 | 見た目が良ければ生きやすくなるわけじゃない。登場人物がみんな素晴らしい！ |
| 魔法律学校の麗人執事 | 新川帆立 | 幻冬舎 | |
| みしらぬ国戦争 | 三崎亜記 | KADOKAWA | 国民の従順化を求めて、起こってもいない戦争体制になる日本…三崎ワールド全開のありそうなディストピア世界がささる。コロナの時を思うと簡単に流されそうな気がして恐ろしい。 |
| みんなみんなとってもすてき | バティスト・ポーリュー文 チン・レン 絵 | ひさかたチャイルド | それぞれに人生の物語があって、その物語の主人公。愛して、泣いて、希望をもって、感動して…自分の物語を素敵に生きてほしい。 |
| 結び100Knots | つり人社書籍編集部 編 | つり人社 | つり人社の本なだけに、釣り関係の「結び」から始まり、アウトドア・暮らしの中の「結び」を網羅しています。ここまではありがちですが、印の結び方まで載っているのに感激しました。 |
| 目で見ることばで話をさせて | アン・クレア・レゾット | 岩波書店 | 声での会話、手話の会話がシームレスに行われていた島があったことを元にした小説。デフリンピック年にちなんで。 |
| もうじきたべられるぼく | はせがわゆうじ | 中央公論新社 | 毎日毎日、私たちはご飯を食べる。命を食べている。忘れがちな大切なことを優しいうしくんのおかげで思い出せました。 |
| 森のユキヒョウ | C・C・ハリントン | 岩波書店 | |
| 山に登るなら知っておきたい山の気象がわかる本：安全に山を楽しむための天気入門 | 矢野政人 監修 | メイツユニバーサルコンテンツ | |
| YABUNONAKAヤブノナカ | 金原ひとみ | 文藝春秋 | 性加害の問題を力強く描いた小説ですが、視点が変わると真実が分からなくなる。 |
| 山崎先生、お金の「もうこれだけで大丈夫！」を教えてください。：90分で一生役立つお金の授業 | 山崎元 | Gakken | 先生に金融教育やお金の運用についての本が無いが聞かれたときにちょうど良い一冊。90分の講義を想定して書かれているので、それらについて極めて簡潔にまとめられており、30分もあれば読むことができる。このジャンルの最初の一冊として勧めたい。 |
| Amy's Kitchen：山田詠美文学のレシピ | 山田詠美 文 今井真実 料理 | 左右社 | エイミーの旨味を頬張れる本。 |

| | | | |
|----------------------|--------------------------|----------|---|
| ユニヴァースのこども：性と生のあいだ | 中井敦子 森岡素直 | 創元社 | 自分のアイデンティティが何かまだ見えていない高校生の時期にぜひ読んでほしい！自分や他人を「こうである」と決めつける前に「かもしれない」と考えるゆとりを大切に。 |
| ゆびでたどる進化のえほん | 三上智之 監修・文 かわさきしゅんいち 絵 | KADOKAWA | |
| ゆるゆる古典教室：オタクは実質、平安貴族 | 榮葉るり 加藤昌嘉 監修 | KADOKAWA | |
| 遊園地ぐるぐるめ | 青山美智子 田中達也 | ポプラ社 | |
| ようこそ、ヒュナム洞書店へ | ファン・ボルム | 集英社 | 住宅街に小さな書店をひらいたヨンジュ。心に傷を負っていた彼女ですが、ゆるやかな日々の中、様々な人々と出会い、書店は少しずつ動き出していきます。ひとつひとつの章が短いので読みやすく、日常の中で読みたい本です。 |
| よむよむかたる | 朝倉かすみ | 文藝春秋 | 北海道小樽を舞台に、お年寄りたちが集う読書会の物語。北海道弁、随所にちりばめられた北海道の風景、ローカルネタが道産子司書には特に懐かしく、ほっこりしつつも、人生について考えさせられます。 |
| ヨルダンの本屋に住んでみた | フウ | 産業編集センター | ヨルダンの素敵な本屋とともにそこにいる各国から集まったスタッフたちやユニークな店長とのエピソードが満載でとても面白いエッセイです。 |
| 世にもあいまいなことばの秘密 | 川添愛 | 筑摩書房 | 日本語独特のあいまいな表現方法を、川添さんの軽やかな文体でわかりやすく解説。 |
| RIOT | 塚田ゆうた | 小学館 | 「ZINE」という、あえて紙の表現メディアに惹かれ、取り組みだす高校生たち。現在 3 巻まで。 |
| 乱歩と千畝：RAMPOとSEMPO | 青柳碧人 | 新潮社 | 江戸川乱歩と杉原千畝が、それぞれの人生を送る中で、お互いに出会っていた。そんなエピソードからストーリーは始まる。タイトルは、「らんぼとちうね」ではなく「らんぼとせんぼ」と読ませたいらしい。面白かった。 |
| 凜として弓を引く | 碧野圭 | 講談社 | |
| レーエンデ国物語 シリーズ | 多崎礼 | 講談社 | シリーズを通して、それぞれの形で愛を貫く登場人物たちと出会える。レーエンデの人々の生きざまにきっと胸をうたれるはず！ |
| ロバのクサツネと歩く日本 | 高田晃太郎 | 河出書房新社 | ロバのクサツネといっしょにあてもなく目的もなくただ日本を歩く。ゴールを決めて目標に向かって努力したりタイプを求めたりする現代の風潮の対極の行動だからこそ、ワクワクしながら読み続けられるのだろう。 |
| 六畳間のピアノマン | 安藤祐介 | KADOKAWA | ビリー・ジョエルの「ピアノ・マン」を聴きながら。 |
| Y字路はなぜ生まれるのか？ | 重永瞬 | 晶文社 | |

| | | | |
|----------------------|----------|----------|--|
| わたしは、あなたとわたしの区別がつかない | 藤田壮真 | KADOKAWA | 自閉症の著者が、幼稚園から高校までの日常を綴った。著者の視点で見た世界が客観的かつ見事な文章力で描かれる。生きづらさを抱えて生きる誰しものが幸せに生きるために読みたい一冊。 |
| わたしは食べるのが下手 | 天川栄人 | 小峰書店 | 「おいしく食べる」ための条件は、人それぞれ違うのだともっと広まっていくといい。 |
| 私労働小説 ：ザ・シット・ジョブ | ブレイディみかこ | KADOKAWA | 自身の経験をもとにした『ブルシット・ジョブ』的「私小説」といった趣の一冊。本書で扱われている今のイギリスのクリーニング工場の様子は、100年前の『女工哀史』で描かれた日本の紡績工場の様子に酷似。なぜか？働く・生きるを考える一冊。 |